

## Special Interview

シャッターを切るたびに、ファニーフェイスからクールまで、めまぐるしく変わる表情。その全てがキマっている。パフォーマーとしての表現力の豊かさとパワーにあふれたエンタテインメントユニット Dream は、Shizuka、Aya、Ami、Erieの4人組。日本を代表するガールズエンタテインメントプロジェクト「E-girls」のメンバーでもある。その魅力は、一人一人のキャラクターの際立った個性。

一見クール系の Shizuka は「冷静そう」ってイメージを持たれちゃうんですが、出身が大阪なので、実はお笑いも好き。話すとギャップがあると言われるタイプ。いつもスマイリーな金髪の Ami は「4人の中では一番幼いというか…未っ子キャラで甘えたい方」。対してアクティブなイメージの Aya は「Amiちゃんが無っ子だったら、私はお姉さんキャラかな」と言う面倒

見のいいリーダータイプ。「でも、実はリーダーは私なんですけど(笑)」(Ami)。そしてオトナっぽい Erie。「コワイって言われちゃうこともあるんですけど、こう見えて、なんでも受け入れちゃうイエスマンなんです」。結成してから活動歴は10年以上。メンバーの卒業や、解散の危機も乗り越え、メンバーの絆を強めてきた。2013年には、NHK紅白歌合戦にも出演し、4人は揃って大きな夢に向かって一歩一歩すすんでいる。

そんな Dream にとって「人に夢を与えるパフォーマー像」は、どんなものだろうか？

「“こうやって人に夢を与えたい”ということは意識したことはないんです。自分が頑張っていることで、誰かが元気づけられたらいいな。自分が夢をかかなえることが、人に夢を与えること

になるのかなって思います」(Ami)。「人に夢を与えるって難しい。だからこそ、伝わった時のうれしさがあると思う」(Shizuka)。「まだまだ、夢を説得力あるかたちにするように頑張っているところ」(Aya)。

頑張る4人を支えてくれたのは、いつもオーディエンスだった。「LIVEで応援してくださる方々に、直接想いを伝えられるのが幸せに感じます」(Shizuka)。「ファンの皆さんが“Dream を見ていると頑張れる”と言ってくれる瞬間がとても幸せです」(Erie)。「だからこそ、Dream が大事にしているのが、自分たちがいつも等身大であること。ホントに自分たちが感じていることを表現することで、それを聞いてくれる人と同じ気持ちになってもらえる。皆さんが共感してくれる瞬間で、身体で感じられるんです」(Aya)。

## Dream

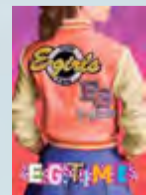
オーディエンスと分かち合う4色の夢。  
日本を代表するガールズエンタテインメントユニット



**Profile** Shizuka (1988年、大阪出身)、Aya (1987年、大阪出身)、Ami (1988年、大阪出身)、Erie (1987年、岡山出身)の4名のガールズエンタテインメントユニット。2014年11月リリースのCD「ダーリン」はオリコン4位を獲得。2015年1月1日、「E-girls」からアルバム「E.G. TIME」がリリース。



E-girlsの1stフォトブック  
「COLORFUL DIARY」  
A5判 オールカラー  
160ページ  
2222円(税別)



E.G. TIME  
CD+Blu-ray3枚組  
スペシャル・パッケージ  
RZCD-59758-9/B-D  
6500円(税別)



ダーリン  
CD+DVD  
RZCD-59709/B  
1800円(税別)

## Column

## EXILE USA DANCE EARTH-JAPAN vol.2

日本の祭と踊りを訪ねるDANCE EARTH JAPAN で、EXILE USA が高知のよさこい祭りと徳島の阿波おどりに参加。街が「日本最大級のダンスフロア」と化す熱狂をレポート



「踊らにゃ、ソッソソ」のフレーズが有名な阿波おどりが、踊るのは見るよりずっとハード。腰を落とし、両手はずっと上げたまま。本番では、右手に提灯を持って姿勢を保つ。



団体を先導する地方車(じかたしゃ)に乗り込み、よさこい祭りに出陣する。カーニバルムードが高まる。左はEXILE TETSUYA。

**profile** 1977年神奈川県出身。EXILEのパフォーマー。2006年にDANCE EARTH PROJECTを立ち上げ、ダンスを通して世界の文化を知り、人々とコミュニケーションをする旅を続けている。2011年、国内に自給自足、自然のダンスフロアの実現を目指す「DANCE EARTH VILLAGE」伊茂スタート。「ダンスを通じて世界を変える」夢を、舞台、映像、書籍と様々なメディアを通して発信中。

## DANCE EARTH-JAPAN

“日本を踊る”をテーマに、EXILE USA が日本の祭りやダンスを旅するプロジェクト。2014年8月に、その記録本である「日本で踊ろう! DANCE EARTH - JAPAN」が刊行。2015年1月9日(金)DVDがリリース。http://www.dance-earth.com/japan/



## Play

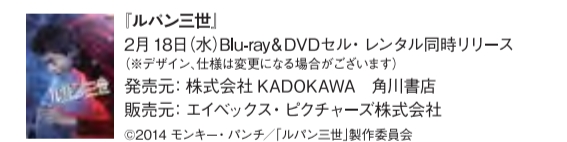
## 透明感ある新世代セクシー女優 中山由香

身長172cm、股下83cmという抜群のスタイル。10代からモデルとして活躍し、18歳の時に「ミスインターナショナル」グランプリを獲得。2012年から女優として活動しはじめた中山由香。モデル時代からプロとして自己表現してきた彼女にも「演じる」ことに戸惑いもあったそう。「モデルも女優も“何者かになる”というのは同じですが、演技って、まともな崩している作業が必要で、今までモデルでやってきた“型をつくる”ことと真逆。演技でセリフが入ると、心がちゃんと存在していないような気がして。それが、悔しくて、悔しくて…。自分はど

う勝負したらいいんだろう?」と迷った時期もあったんです」。2014年公開の映画「ルパン三世」で演じた、峰不二子のライバル、マリア役は、迫真のアクションとセクシーさで、大きな話題に。マリアという生きたキャラクターになりきった中山由香に、女優としての迷いはもう感じられない。「自分がキャラクターを思うと同時に、観客の中にもマリアという役が存在することが嬉しい。捨てる事を怖がらず、新しいものを吸収しながら、その都度、色んなアプローチで自分にしかできないポジションを見つけていきたい」。



**Profile** 1990年福岡県出身。2009年度「ミスインターナショナル」グランプリ。2014年、映画「ルパン三世」にマリア役で出演。



『ルパン三世』  
2月18日(水)Blu-ray&DVDセル・レンタル同時リリース  
(※デザインは顔は変更になる場合がございます)  
発売元:株式会社KADOKAWA 角川書店  
販売元:エイブックス・ビジュアル株式会社  
©2014 モンキー・パンチ/『ルパン三世』製作委員会

## NEXT BREAK Profile

Vol.6

杉山麻衣さんが、いまイチオシの俳優をプロフィール。新しい才能をいち早くキャッチ!



## 矢本悠馬

ABOUT  
Yuma Yamoto

**Profile** 1990年京都府出身。2003年、映画「ぼくちん」で子役デビュー。2010年より「大人計画」に研究生として参加。映画「クローズ EXPLODE」、TVドラマ「花子とアン」(NHK)などに出演。

子役時代、演技未経験で映画「ぼくちん」の主役に抜擢され、後に「大人計画」に所属。映像作品だけでなく自ら劇団「こまつな」も旗揚げして舞台にも挑戦する個性派俳優だ。「映像と舞台はそれぞれ僕の中では明確には違うとは思っていません。ただ、演技やセリフにおいても、映像では出来ない表現が舞台だと大抵“なんでもあり”だったので、そこは魅力かなと思います」。目標とする俳優はあえて作らない、と言う矢本。自分のキャラをひとことで表現すると?「子供(クソガキ)です」。コミカルに見えてシリアス、平凡に見えて、非凡な才能の予感。



マールフィルム  
キャスティングディレクター  
杉山麻衣のコメント

ドラマ「花子とアン」の主人公の幼なじみ・武役や、私がキャスティングを担当した映画「クローズ EXPLODE」では、パンチパーマのゴロちゃん役で出演していた矢本さん。オーディションに来てくれた時には、子役時代のデビュー作「ぼくちん」の少年がいつの間にか大人になっていたのね!と親戚のおばさんのような気持ちに…。今だから言えますが、満場一致で誰よりも早く決定したのは矢本さんでした(笑)。これから小柄でコミカルなキャラクターを活かして、ドラマ、映画、演劇界で欠かさない存在になるのではと思います。

**Profile** 愛知県出身。主に映画や舞台のキャスティングを担当。  
最新作:映画「ラブ&ピース」『新宿スワン』(監督:園子温)  
ミュージカル『薄桜鬼』『藤堂平助篇』  
マールフィルム公式HP http://marblefilm.jp/